

## 平成25年度事業計画

### 1. 基本方針

山形県の水産業発展の一環として、栽培漁業（内水面業業を含む）の振興を図るため各種事業を実施する。

事業の実施にあたっては、公益法人移行認定を機に山形県の指導のもと、更に業務改善を進め、経営の健全性を高めていく。

- (1) 山形県との業務委託契約に基づく事業計画に沿って、栽培漁業センターではアワビ、ヒラメ、クロダイ、アユ、モクズガニの5魚種、サクラマス古寺ふ化場ではサクラマスの放流用種苗の生産供給を確実に実施する。

また、栽培漁業センターにおいては、経営基盤確立のため、アワビの養殖やアユ、アワビの放流用種苗及び養殖用クロソイ種苗の生産供給を実施する他、東日本大震災被災地支援のためアユの種苗生産に取り組む。

- (2) 内水面水産センターでは、BKD発生の影響からの計画的回復を進めながら、漁業者、実需者の要望に沿ってニジマス、イワナ、ヤマメ等の増養殖種苗の生産供給を実施する。

- (3) 種苗生産にとって、初期に与える生物餌料のワムシの質が種苗の品質を左右するため、餌料価値が高くかつ効率的な大型のL型ワムシの安定培養技術の向上に取り組む。

また、貝類の種苗生産においても初期の生残、成長を左右する小型で餌料価値が高い付着珪藻の培養技術の向上に引続き取り組む。

一方、引き続きトラフグ及びイシガレイの種苗生産研究を進める他、低水温池での中間育成施設拡大のため湧水を使ったアユ種苗生産の可能性を研究する。

魚種毎の栽培管理マニュアルを策定し適切な栽培管理に取り組むとともに、疾病予防に関しては、防疫対策マニュアルに則り、未然防止のため迅速かつ適切に対応していく。

良質の放流用種苗を確保するためには、中間育成場の飼育管理が大事である。中間育成場の飼育管理技術向上のため、県主導のもと中間育成場の技術指導にあたる。

- (4) 一般への公開と新たにホームページを開設し、本協会の役割や栽培漁業及び内水面増養殖事業の普及啓発に努め、栽培漁業の重要性を知らせていく。

## 2. 事業計画

### (1) 受託事業

#### (ア) 平成25年度 山形県栽培漁業センター管理運営業務

委託者 山形県庄内総合支庁産業経済部水産振興課長 井口 雅陽

委託料 123,563,015円

契約年月日 平成25年4月1日予定

内容 栽培漁業センターの管理運営、水産種苗生産業務及び水産種苗供給業務。

#### (イ) 平成25年度 栽培漁業モニタリング調査

委託者 山形県庄内総合支庁産業経済部水産振興課長 井口 雅陽

委託料 66,000円

契約年月日 平成25年4月1日予定

内容 ヒラメの栽培漁業モニタリング調査業務の中の市場調査。

#### (ウ) 平成25年度 アユ生産拡大育成技術開発事業

委託者 山形県知事 吉村 美栄子

委託料 420,000円

契約年月日 平成25年3月1日

内容 アユの生産率の向上及び低水温池での飼育技術の開発。

#### (エ) 平成25年度 アユ親魚養成技術開発事業

委託者 山形県庄内総合支庁産業経済部水産振興課長 井口 雅陽

委託料 2,690,420円

契約年月日 平成25年4月1日予定

内容 アユ親魚養成で得られる卵の受精率及びふ化率向上を目的に技術開発する。

#### (オ) 平成25年度 山形県サクラマス古寺ふ化場業務

委託者 山形県知事 吉村 美栄子

委託料 16,686,000円

契約年月日 平成25年4月1日予定

内容 サクラマス古寺ふ化場の施設管理、水産種苗生産・供給業務及びそ上系稚魚の放流を目指し、親魚確保、種苗の生産及び防疫対策に関する業務。

(2) 種苗生産・供給事業

[山形県栽培漁業センター]

(ア) 種苗生産・供給事業・・・・・・・・表一

平成25年度山形県栽培漁業センター業務委託契約に基づき、表一のとおり水産動物を生産し供給する。

(イ) 水産生産物売払事業

平成25年度山形県栽培漁業センターにおいて、自主事業として次の水産動物を生産し供給する。

魚種	種別 大きさ(供給時)	生産供給時期	売払数量 当初計画	備考
アユ	全長80mm以上	4～6月	126kg	5～6月に供給
	全長55mm以上	10～3月	800,000尾	2～3月に供給
	全長10～15cm	5～9月	5,000尾	6～9月に供給
ヒラメ	全長80mm	4～8月	8,030尾	8月に供給
アワビ	殻長25mm	4～3月	160,000個	主に5～10月に供給
	殻長70mm	4～3月	20,000個	
クロソイ	全長30mm	5～7月	150,000尾	7月に供給
トラフグ	全長40mm	5～8月	5,000尾	8月に供給

(ウ) 栽培漁業技術開発事業

親魚養成、餌料量産、疾病防除および種苗量産等の技術開発を実施する。

(エ) 啓発普及

関係団体との連携を図りながら、栽培漁業に関する技術の普及指導、啓発に関する活動を推進する。

[山形県サクラマス古寺ふ化場]

平成25年度山形県サクラマス古寺ふ化場業務委託契約に基づき、次のとおり稚幼魚、スマルトを生産し供給する。

(ア) 種苗生産・供給事業

次の魚種の生産・供給を行う。

魚種	生産供給時期	数量	大きさ(供給時)	備考
サクラマス	7月～8月	367千尾	2.5g以上	春放流用稚魚
	11月	7千尾	20g以上	スマルト

[内水面水産センター]

平成25年度内水面水産センターの事業計画を次のとおりとする。

(ア) 水産生産物売払事業

次の魚種の生産・供給を行う。・・・・・・・・表一

表一1 山形県栽培漁業センター

種苗生産・供給事業（県との業務委託契約に基づくもの）

魚種	生産・供給時期	大きさ（供給時）	生産数量	供給数量	備考
アワビ	4月～10月	殻長25mm以上	250千個	250千個	放流用
	5月～12月	殻長10mm以上	2千個	2千個	教育実習用
	4月～3月（26年度供給用）	殻長5mm以上	300千個		放流用
ヒラメ	5月～8月（7月、8月）	平均全長40mm	150.5千尾	150.5千尾	中間育成用、教育実習用
	4月～6月（5月、6月）	平均全長80mm	6千尾	6千尾	放流用
アユ	9月～3月（26年2月、3月）	平均全長80mm	2,040kg	2,040kg	放流用
	9月～3月（26年度供給用）	平均全長55mm	2,275.2千尾	2,275.2千尾	中間育成用
クロダイ	5月～8月	平均全長80mm	400千尾		26年5月、6月供給
	5月～9月	平均全長50mm	18.6千尾	18.6千尾	放流用、教育実習用
モクズガニ	5月～9月	平均甲幅7mm	18.5千尾	18.5千尾	放流用

表一2 内水面水産センター

水産生産物売払事業

魚種・種別	生産・供給時期	大きさ（供給時）	生産数量	供給数量	備考
ニジマス	4月～平成26・3月	0.3～3.0g	340千尾	320千尾	養殖業者用及び放流用
	4月～平成26・3月	80～300g	1,600kg	1,500kg	河川放流用
	4月～平成26・3月	500～2,000g	1,300kg	1,200kg	釣り堀、食材用
ヤマメ (サクラマス)	4月～平成26・3月	1.0～3.0g	55千尾	50千尾	放流用
	4月～平成26・3月	10～30g	12千尾	10千尾	放流用
	4月～平成26・3月	80～200g	1,100kg	1,000kg	放流、イベント用
イワナ	4月～平成26・3月	1.0～3.0g	140千尾	130千尾	放流用
	4月～平成26・3月	10～30g	6,000尾	5,000尾	放流用
	4月～平成26・3月	80～300g	700kg	600kg	放流用